



(記述式解答の採点について)

第2回

3 (3)

【模範解答例】

$$\frac{3}{5} \times \frac{3}{5} = \frac{9}{25} \text{ だから}$$

姉の走る速さは弟の自転車の  $\frac{3}{5}$  倍

よって、弟が自転車で走った道のりは、池の周りの  $\frac{5}{5+3} = \frac{5}{8}$  倍

したがって、求める道のりは  $600 \times \frac{5}{8} = \underline{375 \text{ (m)}}$

【採点のポイント】

(1)(2)を計算することによって、姉と弟が出発した地点に同時に着くとき、「弟の歩く速さと姉の走る速さの比」と「姉の走る速さと弟の自転車の速さの比」は同じであることに気がきます。

- 姉の走る速さが弟の自転車の速さの  $\frac{3}{5}$  倍であることが求められていた場合、2点加点しました。
- 弟が自転車で走った道のりが池の周りの  $\frac{5}{8}$  倍であることが求められていた場合、2点加点しました。

(記述式解答の採点について)

第1回

4 (3)

【模範解答例】

正方形の周の長さが24cm 長いとき、四角形 PQRS の1 辺の長さは四角形 PXYZ の1 辺の長さより  $24 \div 4 = 6$  (cm) 長い

よって、AP の長さは

$$(16 + 6) \div 2 = \underline{11 \text{ (cm)}}$$

【採点のポイント】

四角形 PQRS、四角形 PXYZ が正方形で、三角形 APQ、三角形 BPX が正三角形であることに気付くと解けます。

- 正方形 PQRS の周の長さが正方形 PXYZ の周の長さより24cm 長いとき、1 辺の長さが  $24 \div 4 = 6$  (cm) 長いことを求められていた場合、2点加点しました。
- AP と BP の和が16cm なので、長い方の長さの2倍が  $16 + 6 = 22$  (cm) であることが求められていた場合、2点加点しました。
- または、AP と BP の和が16cm であることから、短い方の長さの2倍が  $16 - 6 = 10$  (cm) であることが求められていた場合、2点加点しました。